



**FUJIFILM**  
株主の皆様へ  
Vol. **87**  
March 2013

**FUJIFILM**  
**NEWS**

富士フイルムホールディングス株式会社

株主名簿管理人 連絡先  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
〒168-0063  
東京都杉並区和泉2丁目8番4号  
電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

株主の皆様へ

既存事業の安定維持と成長領域の確実な成長を目指す



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成24年度第3四半期累計期間(平成24年4月1日～12月31日)の当社の業績は、為替の円高影響や、欧州の景気低迷による需要の減少などを受けて、右記のとおり前年同期比で減収減益となりました。このような中でも勢いがあったのは、当社の将来の収益の柱となるメディカルシステム・ライフサイエンス事業で前年同期比16%の増収となりました。メディカルシステム事業では医療機器などの売上が好調に推移しました。医薬品事業では、富山化学工業などの関係事業子会社の売上が増加しました。ライフサイエンス事業では、リニューアルした機能性化粧品「アスタリフト」の販売が好調でした。

電子映像事業やドキュメントソリューション部門などを取り巻く事業環境が想定以上に厳しくなったことから、通期の業績予想において、営業利益を1,100億円へ下方修正いたしました。当社株主帰属当期純利益は、営業外損益の為替差益が生じたことなどから、500億円へ上方修正いたしました。売上高は、事業環境の悪化を円安影響でカバーできると見込み、据え置いております。

株主の皆様には、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

平成25年3月

代表取締役会長・CEO **古森重隆**

代表取締役社長・COO **中嶋成博**

平成24年度第3四半期累計期間連結決算のポイント

売上高

1兆6,112億円

(前年同期比0.5%減)

(為替影響額を除いた前年同期比は0.1%増)

営業利益

654億円

(前年同期比23.6%減)

当社株主帰属四半期純利益

288億円

(前年同期比21.7%増)

年間配当予想

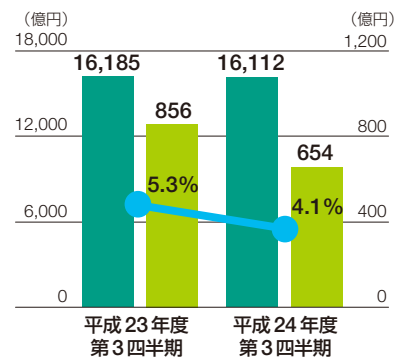
第2四半期末(実績) 20円

期末 20円

年間配当額 40円

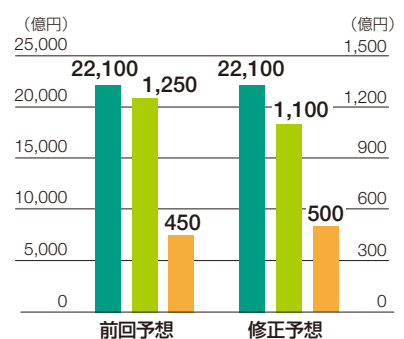
第3四半期累計期間連結業績の推移

■ 売上高(左軸) ■ 営業利益(右軸)  
● 営業利益率



平成24年度通期業績予想の修正

■ 売上高(左軸) ■ 営業利益(右軸)  
■ 当社株主帰属当期純利益(右軸)



# 富士フィルムのさらなる成長を支える技術力

富士フィルムのコア技術から生み出された技術が、さまざまな分野で活かされています。ヘルスケア分野で精密加工やナノ化技術を活かした新しい製品の開発が進んでいます。

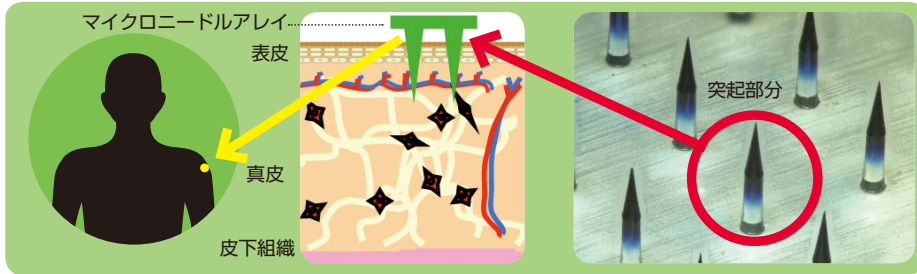
## マイクロニードルアレイ

### もう痛くない!皮膚に貼るだけで薬剤が身体に浸透!

100~2,000マイクロメートル( $\mu\text{m}$ )の小さな突起を配したシートがマイクロニードルアレイ。皮膚表面に貼るだけで、多糖類でできた突起が数分内に溶解し、突起に詰められた薬剤が体内に浸透します。写真フィルム分野で培った精密加工技術などを応用して開発しました。皮膚に貼っても注射のような痛みを感じることはありません。ワクチンや繰り返しホルモンなどを注射しなければならない患者さんには福音といえます。現在、動物実験を実施中

で、今後ヒトでの臨床研究に向けて準備を進めていきます。

写真のニードルは長さ1,000 $\mu\text{m}$ ×太さ170 $\mu\text{m}$



POST CARD

## ナノAMA

### 美白有効成分「AMA」のナノ化に成功 シミの原因となるメラニン生成を抑える効果が約2倍に!

美白有効成分「AMA<sup>\*1</sup>」を世界最小クラス20ナノメートルまで小さくすることに成功しました。水にも油にも溶けにくい「AMA」は肌に浸透させるのが難しい成分でした。当社独自の「ナノユニット技術<sup>\*2</sup>」によりナノ化した「ナノAMA」は粒子が小さいので肌の奥まで浸透。シミの原因、メラニン生成を抑える効果がナノ化していない通常の「AMA」の約2倍にアップしました。

写真を美しくするために培ってきたナノテクノロジーが機能性化粧品の開発にも活かしています。

\*1「AMA」: せり科のハーブ植物「センテラアジアチカ」に含まれ、高い抗炎症作用を持つ「アジア酸」、「マデカッソ酸」、「アジアチコシド」を複合した美白有効成分。

\*2「ナノユニット技術」: 性質の異なる複数の成分の構造を組み換え、必要に応じて他成分を追加して設計し、安定化させるナノ分散技術。

#### 「ナノAMA」によるメラニン生成抑制効果(メラノサイト含有3次元皮膚モデルによる実験結果)

添加なし	0%		メラノサイト内でメラニンが生成され、メラノサイトが黒色に見える。
AMA添加	23%		メラノサイト内のメラニン生成がある程度抑制され、メラノサイトの色が薄くなっている。
ナノAMA添加	44%にアップ		メラノサイト内のメラニン生成がさらに抑制され、メラノサイトの薄色化が進んでいる。

## Armed抗体

### イットリウムが出すベータ線でがん細胞を効果的に攻撃!

医薬品事業では、放射性医薬品や抗体開発の技術を活かしてがん領域に重点化し、開発を進めています。その1つが、「Armed抗体」。「Armed抗体」とは、異物を排除する免疫機能を持つ抗体に放射線を出す物質などを結合した高い薬効が期待される抗体医薬品です。当社が開発している抗がん剤「FF-21101」は、放射線を出す物質(イットリウム)をがん細胞に集まる抗体に結合させ、がん細胞をイットリウムが出すベータ線で攻撃します。正常な細胞への影響は少なく、半減期も短いため副作用も抑えられ、身体への負担を小さくすることができます。平成25年から米国で臨床研究を開始予定で、販売承認申請に向けて治験への早期移行を目指します。

